

事業者から廃止申し出のあった系統一覧

Table with columns: 起点～終点(主な経由地), 通過市町村, 運行距離(キロメートル), 運行本数(平日/休日), 1本あたり平均乗車人数(人), 退出(廃止)等の申し出のあった路線(区間)*

ドクターヘリ 搬送スタート



7月からスタートしたドクターヘリコプター(平成12年の訓練から)

一刻を争う重い 傷病者の救命へ

市内4カ所に発着地

7月から、ドクターヘリコプター(ドクターヘリ)による重症傷病者の搬送が始まります。この事業は一刻を争う症状の重い傷病者を、ヘリコプターを使って救急医療機関へ搬送することで時間を短縮し、治療開始時間を早めて、救命率や機能回復率の向上を目的とするもので、県の補助を受けて実施します。

出動要請から 約10分で着陸

ヘリポートまで救急車で搬送し、ドクターヘリに引き継ぎます。市内には、柏ヶ谷中学校、中新田小学校、社家小学校の各ラウンドと、消防署南分署の4カ所の臨時ヘリポートがあります。

臨時ヘリポート

ドクターヘリは東海大学病院に待機していて、消防機関からの要請に応じて出動します。市内の臨時ヘリポートに着陸するまでには、およそ10分かかります。

消防本部 ☎231・0355

乗合バス路線の廃止

12路線7区間が意向表明

「神奈川県生活交通確保対策地域協議会」が実施した退出等意向申出路線調査により、事業者が路線を退出(廃止)する意向を表明した12路線7区間についてお知らせします(上表・左の地図参照。これは広報えびな2月1日号でお知らせした路線の中の7路線4区間と、新たに

市内廃止申し出系統図(一線)



緑豊かな住みよいまちづくり 奨励制度ご活用を

管理費用として奨励金を交付

市では、自然や景観などに優れた樹林地を「自然緑地保全区域」に、また一定の基準を満たした樹木を「自然緑地保存樹木」に指定するなど、「緑の保全奨励制度」を設けて、緑豊かな住みよいまちづくりを進めています。この制度による指定を受けると、管理費用として奨励金が交付されます。ぜひ同制度を活用してください。

今年2月1日に乗合バス事業退出意向が示された5路線3区間です。この規制廃止の狙いは、これまで利用の状況とバスの運行状況のバランスを考慮して決定されたところです。

自然緑地

▽対象 樹木が健全で、区域内の面積が50平方メートル以上の樹林地

▽交付額 1平方メートルあたり15円(当該地に係る固定資産税および都市計画税)

保存樹木

▽対象 幹回り1.5メートル以上

保存生垣

▽対象 既存の生け垣で、樹種など一定の条件を満たしている生け垣

生垣設置

▽対象 生け垣を設置または植え替えをされる方で、樹種など一定の条件を満たすもの

▽交付額 1メートルあたり500円(15万円を限度)

詳しくは公園緑地課(内線)へお問い合わせください。近日常に現地を確認させていただきます。

都市計画課(内614)